

高可用性ソフトウェア

CLUSTERPRO MC (HAシリーズ)



OS、アプリケーション、DB、ストレージなどの障害につながる異常を早期に検出し、予防などを行うことでダウンタイムを短縮します。

CLUSTERPRO MC HAシリーズ

NECが手がけたミッションクリティカルシステムの構築、運用の現場の声を監視製品という形で フィードバックしました。障害の予兆検出や予防を行うことにより、システムの可用性を極限まで高めます。

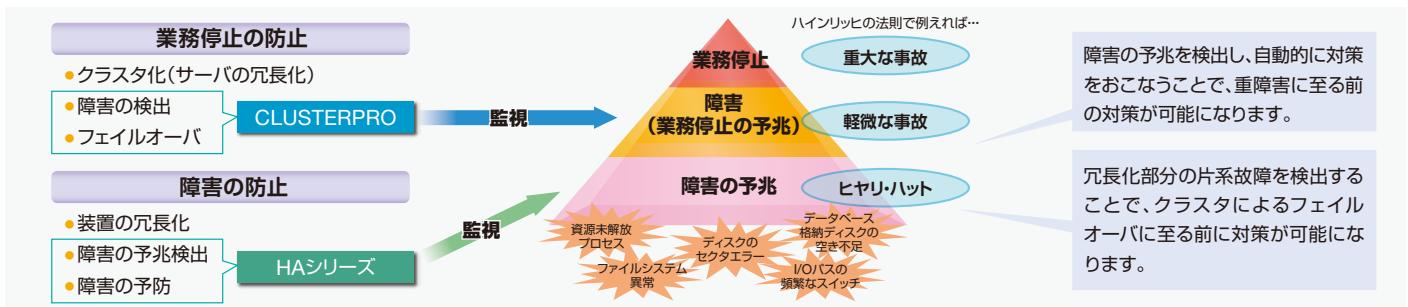
適用効果

ダウンタイム短縮

フェイルオーバーに至る前の障害も未然に検出したいというニーズに応えます。OSやアプリケーションなど、監視対象に特化した「深い」監視によって障害原因の特定にも効果的です。

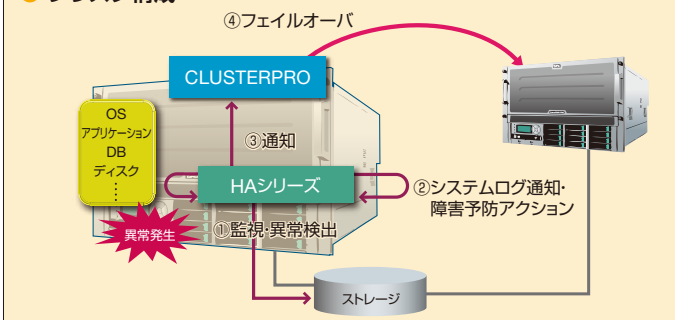
サーバ監視ノウハウを容易に導入

NECが手がけたUNIXシステムにおいて豊富な利用実績がある監視機能をLinux、Windowsシステムに提供します。それらによりUNIX並みの高可用性を実現できます。

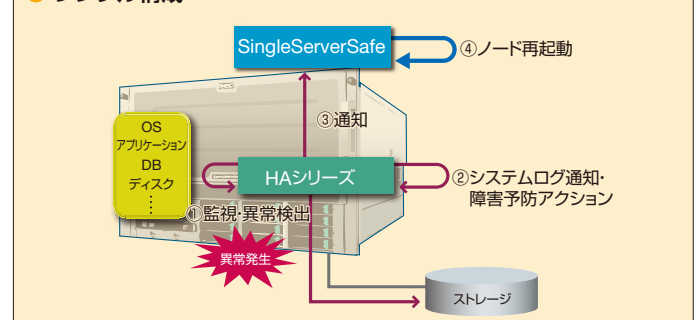


運用イメージ

● クラスタ構成



● シングル構成

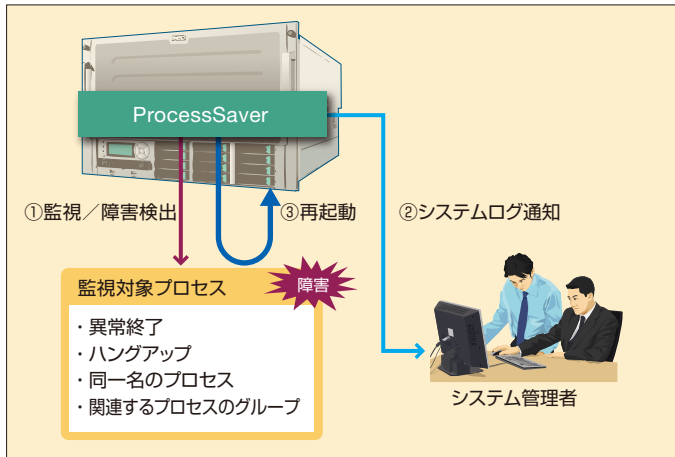


プロセス監視

● ProcessSaver

プロセスの異常を監視します。異常終了、ハングアップ、資源未解放などを検出します。障害発生時には、プロセスの再起動やクラスタ連携によるフェイルオーバーによって業務を継続可能とします。

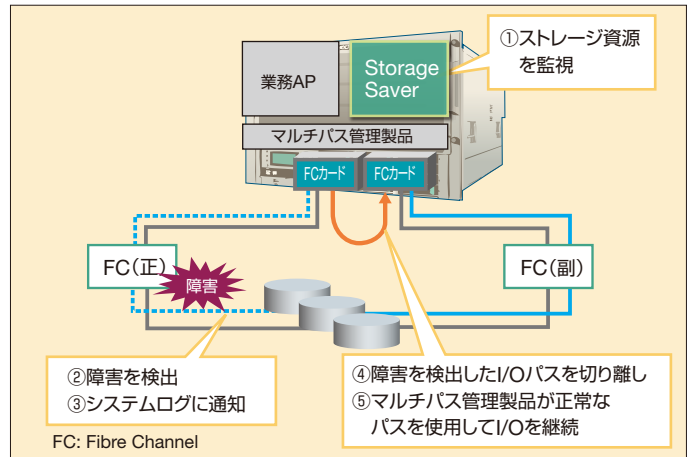
また、同一名のプロセスや関連するプロセスのグループ監視など柔軟なプロセス監視が可能です。



ディスク監視

● StorageSaver/RootDiskMonitor

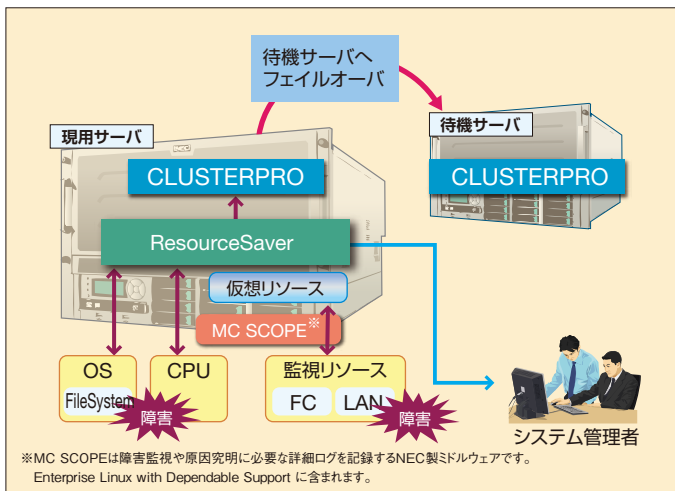
ストレージや内蔵ディスクの障害を監視します。冗長化したバスの片系障害を検出し、障害の発生したI/Oバス(故障経路)を切り離すことができます。間欠障害を契機とした頻繁なバス切り替えによるI/O性能の低下を防止できます。また、待機系バスや待機系ノードでも監視を行うため、可用性が向上します。



OS監視、クラスタ制御

● ResourceSaver

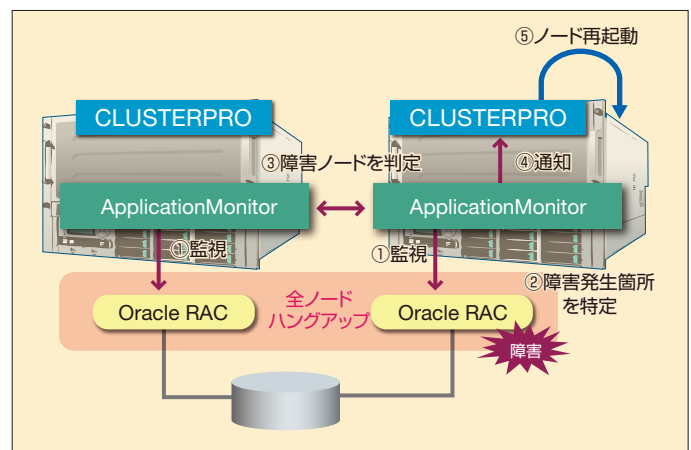
クラスタウェアへの障害通知を制御します。CPUコアやファイルシステムの異常検知を行い、予期しないシステムダウンを抑止します。重障害時のみフェイルオーバーさせたり、間欠障害を無視したりすることで、柔軟なクラスタシステムを運用することが可能です。



Oracle監視

● ApplicationMonitor

Oracleデータベースを監視し、業務停止につながる障害を早期に検出します。障害発生時には、Oracleプロセスの再起動やクラスタ連携によるフェイルオーバーで業務停止時間を最小化します。RAC環境では全ノードハングアップの場合にも障害発生箇所を特定し、障害ノードを再起動することで障害からの円滑な復旧が可能です。



人と地球にやさしい情報社会へ

REAL IT PLATFORM G2

クラウド・コンピューティングを支える次世代 IT 基盤

お問い合わせは、下記へ

NEC プラットフォーム販売本部
(ソフトウェアお問い合わせ)

〒108-8424 東京都港区芝五丁目33番8号(第一田町ビル)

TEL:03(3798)7177

【受付時間】9:00~12:00 13:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日・NEC所定の休日を除く)

E-mail: contact@soft.jp.nec.com

●CLUSTERPROは、日本電気株式会社の登録商標です。

●ProcessSaverは、日本電気株式会社の登録商標です。

●記載されている全ての製品および社名は、各社の商標または登録商標です。

●このカタログの内容は改良のために予告無しに仕様・デザインを変更することがありますのでご了承ください。

●本製品の輸出(非居住者への役務提供等を含む)に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。

日本電気株式会社 〒108-8001 東京都港区芝五丁目7-1(NEC本社ビル)

2012年10月現在

Cat.No. E06-12100666J